

科目名	神経生理学特論 [院]					単位	2.0
担当教員	芝垣 正光						
授業形態	講義	開講期間	後期	配当年次	1, 2	授業番号	6004

●授業のテーマ

脳・神経の働きを調べる神経生理学

●到達目標

心に問題を持った人、脳に障害を持った患者を理解するために、神経・脳と心の関連を明らかにして行く。

●学習内容(授業概要)

心に問題を持った人、脳に障害を持った患者を理解するために、脳および脳を構成する神経について講義する。教員の一方の授業でなく、学生に質問がなされる双方向授業によって、発表力が身につく。

●学習内容(授業計画)

1. イントロダクション、神経・脳の働きを調べる脳波測定、うそ発見測定
2. 神経の構造と分類, 神経の伝導・シナプス
3. 体性神経系・自律神経系
4. 脊髄・脳幹
5. 間脳・小脳
6. 大脳半球・髄液
7. 大脳皮質
8. 大脳皮質の局在性
9. 感覚・皮膚感覚・深部感覚
10. 内臓感覚・平衡感覚
11. 嗅覚・味覚
12. 聴覚
13. 聴覚経路
14. 視覚・視野
15. 視覚経路、まとめ

●準備学習・事後学習の内容

準備学習：毎回の授業ごとに、予め、その周辺について下調べをすること。

事後学習：毎授業の内容を書いたレポートを、次回授業開始までに提出すること。

●成績評価方法・基準

評価は定期試験（50%）、平常点（25%）、毎授業レポート（25%）から総合的に判定する。

●テキスト（必携）

最新看護学全集3生理学、石河利寛、メディカルフレンド

●参考文献／その他
特になし

●履修上の注意
特になし